



平成27年 5月25日

学校だより 第3号
苫小牧市立苫小牧東小学校

太陽の子

ホームページURL <<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/gakko/tomahigashi-es/index.html>>

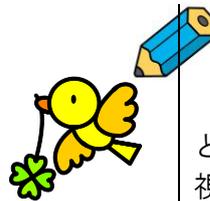
東小の教育目標

東小の子は太陽の子

- 進んで学ぶ かがやく子
- 思いやりある あたたかい子
- 心身ともに健康な 明るい子

3つのポイントが子育ての力に

校長 寺田 洋子



「いじめ」の根絶にむけて

今年の春は暖かな日が多く、学校周辺の桜も花壇のチューリップも彩りよく咲き終え、いよいよ、若葉が初夏の香りを漂わせてきました。

子どもたちは毎日の学校生活の中での成長を「1年生を迎える会」等の学校行事を節目として、確かめております。

このかけがえのない子どもたちのために、「元気で逞しく成長してほしい」「思いやりのある子に育ててほしい」「できるならば勉強のよくできる子に育ててほしい」というねがいは誰しもがもっております。

ある調査に基づく、子育てのポイントを紹介いたします

- 1 子どもを無条件にかわいがると情緒的な安定感が、多少の失敗は乗り越え、周りとは良好な関係を作る力を育てます。情緒の安定は学校生活を送るための基本条件であり、知的能力の土台となります。
- 2 食習慣をはじめ、生活のリズムをしっかりと確立すると全国学力調査の結果、朝食をしっかりと食べている子どもは、食べていない子に比べ100点満点で平均15点から20点近く差がありました。学力は、生活習慣に支えられています。
- 3 読書習慣も大切な要因です。読書は、相手の気持ちを理解し、思いやりのある子どもを育てます。テレビやゲームそしてネットを制限し、読書に触れる機会を多くしてやることも私たちが子どものためにやれる重要なことの一つと考えます。



<自転車教室で学びました>

6月は運動会があります。体力の向上や学級経営の充実の面でも力を入れて取り組まれます。本番はもちろんのこと、練習に励む子どもたちにも大きなご声援やご支援をお願いいたします。

子どもが仲間やグループなどから「仲間はずれ」や「無視」などの心理的な攻撃、身体への暴力や金品をたかられるなどの攻撃を受けるいじめは、どんな理由があっても絶対に許されないことです。

川崎市で起きた悲惨な事件もそうです。また、困っていても家族にも言わない事案や、携帯電話やパソコンを通じたメールやラインによる相手への非難や中傷等の事案も耳にします。

これまでと違ったお子さんの状況がないか、注意深く見守って下さい。

学校では、いじめの未然防止として、「アンケート」や教育相談を計画的に実施しています。また、授業中や休み時間の子どもの姿を詳しく観察したり、休みがちだったり遅刻が多いお子さんの家庭には家庭訪問を行ったりしております。学校と家庭が両輪となって、いじめ根絶に取り組んでいくことが重要です。

これまでも増して一層の連携・協力をお願いいたします。



